# 標準予防策ってなんだろう?part 2

「感染症の有無にかかわらず「血液、体液、分泌物(汗を除く)などのすべての湿性生体物、 粘膜、欠損した皮膚」を介する微生物の伝播リスクを減らすため、すべての患者様や場面に適 応される医療機関での感染予防策である。」 (院内感染マニュアル「2. 一般的予防策」より 抜粋)

今回の特集は、「個人防御具」です。

医療環境では、すべての患者様との接触に対して手指衛生、個人防護具(手袋、ガウン、マ スク、ゴーグル) 鋭利器材の取り扱いを標準予防策として適応しなければならない。(院内感 染マニュアル「2-2 標準予防策」より抜粋)。皆さんは、「個人防護具」の「使用」なんて 常識ですよ!と思われていることでしょう。では、「個人防護具」の「正しい着脱順番」につ いてはいかがですか?ご存知無かった方、あいまいだった方は、「正しい着脱順番」を覚えてく ださいね。

個人防護具の着け方の順番は、**ガウン**→ゴーグル・マスク**→手袋**です。 最後に手袋がポイントです。

①ガウンの着方 プラスチックエプロンの場合



1. 頭を通し胸の当たりを広げる 2. 全体を広げる 袖つきエプロンの場合

3. 後ろで結ぶ







1. 頭を通し胸の当たりを広げる 2. 袖を通す

3. 反対の袖を通す





4. 袖口からしっかりと手を出す 5. 後ろで結ぶ

## ②マスクの付け方



1. 鼻に金具をあわせる



2.耳にかける



3. もう1度金具をあわせる



4. マスクをあごの下まで 広げる

## ③手袋の付け方



 手袋の端を持ち、手を 入れる



2. 反対の手も同じように入れる



3. 指の付け根までしっかり 入れる

次に、個人防護具の外し方の順番は、**手袋→**ゴーグル・ガウン**→マスク**です。 最初に手袋がポイントですよ!

手袋にベッタリ大便がくっついていたら・・・と想像してください。まず手袋からはずしたくなりますよね。

## ①手袋のはずし方



1. 端を持つ



2. 裏返しになるように脱ぐ



3. 脱いだものを握る



4. 端を持つ



5. 裏返しになるように脱ぐ 6. 感染性廃棄物容器に破棄

## ②ガウンの脱ぎ方 プラスチックエプロンの場合



引く



1. 首の辺りを持ち前に 2. 首の後ろで切るよう 3. 前にたらす にさらに引く





4. 下辺の端を持つ



持って来る





5. 下辺を腰の辺りまで 6. まとめてもち前に引く 7. 汚染面が内側になる 8. 感染性廃棄物容器 ようにまとめる



に破棄

## 袖つきエプロンの場合



1. 首の辺りを持ち前に引く



を抜く



対の袖をつかんで手を抜く



2. 袖の内側に手を入れ手 3. エプロンの内側から反 4. 汚染面が内側になるよう にまとめる



5. まとめてもち前に引く



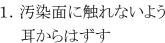
6. 汚染面が内側になるよ 7. 感染性廃棄物容器に うにまとめる



破棄

## ③マスクのはずし方







1. 汚染面に触れないよう 2. 感染性廃棄物容器に破棄

## いかがでしたか?

こんなの常識やん!という人から、目からうろこの人まで、確認していただけましたか? 自分自身を守るためのものです。正しい使い方を心がけましょう!

ICT 新聞 17号 (21.5) より